

9月にスタートしたばかりの第4次安倍再改造内閣。すでに、2人の大臣が相次いで辞任しました。有権者にメロンなどの金品を配り、香典まで届けたという疑惑で、菅原一秀（前）経済産業大臣。それに続いて、妻（参議院議員）が法定額を超える日当を選挙運動員に支払った疑惑で河井克行（前）法務大臣が辞任しました。いずれも辞任の理由が金品にまつわる公職選挙法違反疑惑というのは、内閣への国民の信頼を揺るがす重大な問題です。しかし、安倍首相は「任命責任は私にあります」と繰り返すだけで何の責任もとっていません。



政治私物化、モラル崩壊、ウソだらけ

もう限界！安倍首相、ヤメなさい！！

「桜を見る会」、政治の私物化許さない

首相自身の大問題が発覚しました。いま話題の「桜を見る会」です。税金を使って、自分の後援会員を850人も招待しました。「桜を見る会 安倍晋三後援会」と表示したバス17台。前日は、ホテルニューオータニで「前夜祭」という宴会。高級ホテルを使った「前夜祭」の会費は、なんと1人5000円と言う格安でした。差額はどこに？ 安倍後援会だけ特別のサービス？ 収支報告書は？ 国会で徹底追及しなければなりません。

安倍首相は証拠隠しに必死ですが、「あったこと」を「なかったこと」にはできません。

主権者の声で、政治を変えよう

安倍政権は、森友・加計問題の責任もあいまいにしたままです。もはや、究極のモラルハザードの無責任内閣です。政権を担当する資格はありません。

「消費税10%増税」に苦しむ国民、台風15号・19号の甚大な被害に苦しむ被災地を放っておいて、「改憲」に走る安倍政権。もう、ガマンの限界です。

この国の主人公は私たち国民です。国民の声で、安倍政治を終わらせましょう。国民主権の日本国憲法を生かして、私たち国民の手で政治を変えましょう。

「身の丈」発言、許さない

さらに、許せない問題があります。萩生田文部科学大臣の発言です。大学入学共通テストに導入されようとしていた英語の民間試験について、裕福な家庭の高校生に比べ、経済的に大変な高校生が明らかに不利になることについて、「身の丈に合わせて頑張ってもらえれば」と発言しました。「経済格差による教育格差」を文科大臣自ら認めるという許しがたい発言です。憲法と教育基本法を踏みにじり、「人権感覚ゼロ」の萩生田大臣も、まさに即刻辞任に値すると言わなくてはなりません。

ZENROREN 全労連 全国労働組合総連合

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4

TEL (03) 5842-5611 FAX (03) 5842-5620 <http://www.zenroren.gr.jp>